

◇ 東灘がん医療連携研修会 研修会報告 ◇

神戸薬科大学エクステンションセンター・東灘区薬剤師会共催

| | |
|------|----------------------------|
| 日 時 | 2019年11月30日(土) 15:00～17:00 |
| 場 所 | 神戸薬科大学地域サテライトセンター |
| テーマ | 東灘がん医療連携研修会 |
| 受講資格 | 現役の薬剤師 |
| 受講者数 | 74名 |

【タイムテーブル】

| | |
|-------------|--|
| 15:00～16:00 | 講演1 「抗がん剤の副作用に対する支持療法 ～当センターにおける薬剤師外来を通じて～」 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 薬局 注射グループ 総括主査 中野 寛之 先生 |
| 16:00～17:00 | 講演2 「皮膚障害とスキンケア ～大阪国際がんセンターの取り組みを含めて～」 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター 薬局 注射グループ 鎌田 宏和 先生 |
| 17:00～ | 閉会 アンケート用紙回収、単位シール交付 |

【研修風景】



岩川 精吾 特別教授による司会進行



東灘区薬剤師会
会長 池内 小百合 先生による
開会の挨拶

15:00～16:00 演題Ⅰ 「抗がん剤の副作用に対する支持療法
～当センターにおける薬剤師外来を通じて～」

講師 地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター
薬局 注射グループ総括主査
中野 寛之 先生



地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター
薬局 注射グループ総括主査
中野 寛之 先生による講義

16:00～17:00 演題Ⅱ 「膚障害とスキンケア
～大阪国際がんセンターの取り組みを含めて～」

講師 地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター
薬局 注射グループ
鎌田 宏和 先生



地方独立行政法人大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター
薬局 注射グループ
鎌田 宏和 先生による講義

アンケート(抜粋)

今回のセミナーに参加された目的

- ・抗がん剤の院外処方が増えてきた為
- ・抗がん剤による皮膚障害に悩んでおられる患者さんが来局されていて、相談をうけることがあったから。
- ・病棟業務で抗がん剤の副作用に処方提案する機会がよくありますので、より良い提案ができるよう勉強させて頂きたく参加いたしました。
- ・普段の業務には直接関係ないが、知識のブラッシュアップのため。
- ・皮膚障害のケアの知識向上

今回のセミナーで得たことは

- ・支持療法や副作用について
- ・各薬剤の皮膚症状の違いや保湿剤、ステロイド剤の使用法の説明について具体的に知ることができ勉強になりました。
- ・他病院で、どのような副作用対策をされているか知ることができました。
- ・薬剤師外来の流れがよくわかった。
- ・化学療法の支持治療について基礎からとてもわかり易く復習できた。

今後どのような内容の研修を受講したいか

- ・抗がん剤や麻薬について
- ・在宅医療
- ・緩和ケア、コミュニケーション(指導時に役立つように)
- ・疾患(がんの種別)別の治療法について
- ・緩和ケア、オピオイドなど

etc

受講いただきありがとうございました。

